



令和6年6月3日  
(一財) 3.11 伝承ロード推進機構

## 「3.11 伝承ロード」・「写真で見る復興10年の歩み」パネル展の開催について

テーマ：「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から13年が経過しましたが、東日本大震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等を映像やパネルにより紹介しています。

また、被災地の被災前、被災直後、復興10年の状況について写真パネルにより紹介しています。

※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させるとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

### ■パネル展等の内容

#### 1) パネル展

- ・教訓の伝承の取組
- ・東日本大震災発災直後の対応（協力：東北地方整備局）
- ・被災前・被災直後・復興10年の航空写真（宮城県山元町、仙台市若林区荒浜、岩手県陸前高田市、福島県相馬市等）（協力：(一社)東北地域づくり協会）

#### 2) 映像紹介

- ・映像による東日本大震災発災後の建設業界の活動等

■会場 山元町防災拠点・山下地域交流センター（一階 防災情報センター）

〒989-2208 宮城県亘理郡山元町つばめの杜一丁目8番地

■期間 令和6年6月7日（金）～令和6年6月21日（金）

■時間 9:00-17:00（6月7日（金）は、13:00からになります。）

■主催 (一財) 3.11 伝承ロード推進機構

■協力 東北地方整備局、(一社)東北地域づくり協会、  
山元町防災拠点・山下地域交流センター

■その他 新型コロナウイルス感染拡大防止対策については、十分なご配慮とご協力をお願いします。

《発表記者會 宮城県政記者會、仙南記者クラブ、東北建設専門紙記者會》

### 問 合 せ 先

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

宮城県仙台市青葉区本町三丁目2-26

事業部長 佐藤 勝也 TEL022-393-4261

## 展示パネルの例

# 教訓が、いのちを救う。

備えることで救える“いのち”があることを知ってもらう！

学ぶことで助かる“いのち”があることを知ってもらう！

一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

## 我々が伝えたい 基本メッセージ

備えることで救える  
“いのち”が  
あったという事実



一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

## 3.11 伝承ロードとは



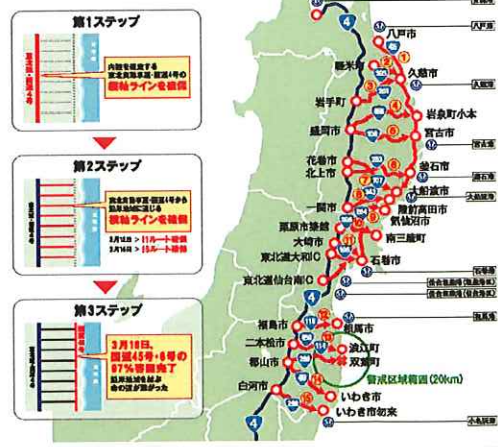
一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

# 「くしの歯作戦」、決行。

一刻も早く。

命の道を切り開く、一刻を争う戦いへ。

「くしの歯作戦」とは、内陸部を南北に貫く東北自動車道と国道4号から、「くしの歯」のように沿岸部に伸びる列本の国道を、救命・救護ルート確保に向けて切り開く作戦のこと。想像を超える巨大津波は、太平洋沿岸の各地に壊滅的な被害をもたらし、がれきや瓦の流出で沿岸部の各地を孤立させた。地震発生直後、国土交通省東北地方整備局の災害対策課には、幹部や職員が個々で集結、道路関係事務所や出張所と連絡を取り、被害情報を対称立会いをしながら、そして、直ちに、命の道確保に向けてルートを切り開く「くしの歯作戦」を決行した。



一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構